

1. 発刊にあたって

1) 会長挨拶

● 関森道子氏・調布市（平成26年～）

「ぎんなんネット 30年の歩み 記念誌発刊によせて」

この度、ぎんなんネットは、昭和59年に設立し、おかげさまで30年が経ちました。当時は、「東京都農家女性グループ連絡研究会」という名称で活動し、江戸川区から八王子市まで総勢238名の会員がおりました。ぎんなんネットという名称は、東京都のロゴマークのイチヨウの葉に因み、実のある会になればという思いで「ぎんなん」、そしてお互いネットワークができたという願いで平成12年に名づけられました。

会員は農家のお嫁さんが多く、お互い同じ立場のためか悩みや苦労も共通する点が多く、会合に出席した帰りは爽やかな気分で、ニコニコ顔になれる場所になりました。ある定例会の時、会員より東京でも農作業事故が多いとの発言がありました。わたし達にも何かできることはないかと考えていたところ、酪農家の仲間がロープで編んだお守りを考案してくれました。一日の農作業が無事終わり自宅に戻れますようにという願いを込めて作っています。このお守りは「東京ハッピーリング」と名づけ日本農業新聞紙上に掲載され、たいへんな反響がありました。お守りは、今も農家の方へ配り続けています。

ここ数年、農業をとりまく環境も大きく変わりました。気候変動、都市農地の保全と多面的な活用、そしてSDGsへの取組へと・・・記念誌発行を機に会の歩みを振り返った時、諸先輩の発言で「時々刻々と情勢は変わるけれど、ぎんなんネットの仲間が集い、自信を高めながら進んでいきたいものです」というのがありました。これからも皆様のご助言をいただきながら、東京農業を担う仲間と共に学び工夫し、実りある会を目指し邁進していく所存でございます。

この記念誌も会員が昔をなつかしみながら、年中行事やおやつ作りなどをつづりました。未来に続く記念誌になればと願っております。

記念誌発行のために大変お忙しい中、ご尽力くださいました関係者の皆様方、また会員の皆さん、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

深く感謝申し上げます。

目次

1. 発刊にあたって	2
1) 会長挨拶	
2) 歴代会長のメッセージ	
3) 活動実績	
2. 活動報告	17
1) 農家の食	17
(1) 家庭の伝統食	
(2) 会で伝える伝統の味	
2) 東京食材の魅力	26
(1) 料理レシピの発行	
(2) 料理講習会でのレシピ	
3) 農家の暮らし	37
(1) 家庭の伝統行事	
(2) 農作業着の一工夫	
4) 農作業の安全	42
(1) 会員の農作業事故体験談	
(2) ハッピーリングの取り組み	
(3) 農作業安全講習会	
5) 男女共同参画への取り組み	47
3. グループ活動に関する会員の思い	49
1) のぎく会	
2) 八王子ミルクレディース	
3) かたくりの会	
4) 個人会員	
4. 資料	66
1) 農家に伝わる昔からの格言	
2) 昭和 52 年当時の南多摩地区女性農業者グループ	
3) 活動写真	
4) ぎんなんネットの応援歌	
5) 平成 26 年度会員及び新入会員の名簿	
5. 会員農園と支援団体の紹介	75